

議事録

議 事 の 名 称	令和2年度第1回寄居町総合教育会議	
開 催 日 時	令和2年12月25日(金) 午後1時30分 開会	
開 催 場 所	寄居町役場 3階 庁議室	
議 長 氏 名	花輪 利一郎 町長	
出 席 者 氏 名	出席者名簿のとおり	
事務局出席者氏名	出席者名簿のとおり	
議 事 事 項	議事 G I G Aスクール構想について	
議事の経過 (議事の要旨)	別紙のとおり	
議 事 資 料	・G I G Aスクール構想について(資料1)	
その他の事項		
議事録の確定		
確定年月日	議 長 署 名	
令和3年1月26日	花輪 利一郎	

## 別紙

## 令和2年度第1回寄居町総合教育会議出席者名簿

役職	職名	氏名	出欠席
委員	町長	花輪 利一郎	出席
	教育長	轟 和男	出席
	教育長職務代理	清水 幸三郎	出席
	教育委員会委員	小林 央子	出席
	教育委員会委員	今村 幸男	出席
	教育委員会委員	杉田 佑美	欠席
意見聴取者	教育総務課長	黒瀬 和俊	出席
	教育指導課長	田中 義人	出席
	教育総務課主幹	加々美 君代	出席
	教育指導課主幹	野邊 桂介	出席
事務局	総務課長	松村 義之	出席
	総務課主幹	坂本 雅洋	出席

発言者	議題・発言内容（要旨）・決定事項
総務課長	1 開会
町長	2 町長あいさつ
	3 協議事項 「G I G Aスクール構想について」
教育総務課主幹 教育指導課主幹	G I G Aスクール構想について説明をした。（資料1）
	— 会議での意見等 —
今村教育委員	<p>【質疑】 説明ではアプリケーションが3つ入って、それを授業で使っていくということだが、それ以外の検索やメール等は使えないのか。</p>
教育指導課長	<p>【回答】 アプリケーションについては3つのアプリケーション以外にもアプリケーションが入っており、一般的なパソコンと同様である。</p>
今村教育委員	<p>【質疑】 ほかのアプリケーションが入っているということは、メールのやり取りやインターネットが一般と同じように使えるということになるのか。制限がかかるのか。</p>
教育指導課長	<p>【回答】 細かくフィルタリングソフトを活用して機能制限をかけることができるので、子供たちが使って好ましくないものを除外できる。検索についてもフィルタリングをかけ、教育関係のみに制限ができる。制限の内容についても骨格が固まっている。</p>
今村教育委員	<p>【質疑】 学校と家庭の両方で使用することについては、年度当初に児童生徒へ貸与して、学校と家庭で自由に使用し、年度末に返却してもらうようになるのか。</p>
教育総務課長	<p>【回答】 その児童生徒に貸与し、家庭に持ち帰ることも可能である。小学校から中学校に進学した場合は、中学校のタブレット端末を使用する。</p>
清水教育長職務代理	<p>【質疑】 持ち帰りが可能となると、水をこぼしたりして動かなくなったような事態が起きた場合は、リースと負担の関係はどうなるのか。</p>
	<p>【回答】</p>

教育総務課長	<p>動産保険に加入しており、通常の使い方ですり落したりして動かなくなったりした場合は、機種ごとの交換や修理が対応できる。</p> <p>また、その可能性も考えて、堅牢、防滴、防塵な機種を選定している。</p> <p><b>【質疑】</b></p>
清水教育長職務代理	<p>文部科学省のICT環境整備5か年計画が2018年に策定されている。しかし緊急経済対策が4月に発令され、2022年までの計画を前倒しして公立学校のタブレット端末の整備を今年度中に完了することを目指している。</p> <p>5か年計画の中で示された以下の6項目の整備内容について、進捗状況を確認しておきたい。</p> <p>① 学習者用のコンピュータを3クラスに1クラス分ということについては、説明では小中学校全クラスで整備が終わっているとのことなので完了ということによろしいか。</p> <p>② 指導者用のコンピュータを担当する教師へ整備することについては、完了ということによろしいか。</p> <p>③ 普通教室に大型掲示装置、実物投影機を1台ずつ、特別教室に6台設置についてはどうか。</p> <p>④ 超高速インターネット、無線LANを100%整備することについては、完了ということによろしいか。</p> <p>⑤ 統合型校務支援システムを100%整備についてはどうか。</p> <p>⑥ ICT支援員を4校に1人配置することについてはどうか。</p> <p><b>【回答】</b></p>
教育総務課長	<p>①、②、④については完了した。</p> <p>③ 大型ディスプレイについては小中学校合わせて41台、各学校のフロアに電子黒板が1台あり、共用で使用している。特別教室に専用というものはない。各教室にはモニターが整備されている。</p> <p>そのほか各学校には書画カメラやビデオカメラなどが整備されていて、授業の中で効果的に使用している。</p> <p>⑤ 統合型校務支援システムについては各学校、給食センター、教育委員会に整備済みである。各学校とのやり取り、成績の記録、保健の状況の記録などは校務支援システムで管理できるようになっている。</p> <p>⑥ ICT支援員については、来年1月以降に順次各学校を巡回していく予定である。</p> <p><b>【質疑】</b></p>
清水教育長職務代理	<p>2022年の計画終了時までには全て整備されているということによろしいか。</p> <p><b>【回答】</b></p>
教育総務課長	<p>補助金等を活用し、必要なところに順次整備していきたい。</p> <p><b>【質疑】</b></p>

清水教育長職務代理	<p>「タブレット端末を令和3年1月から使用開始予定」とはタブレット端末を使用した授業を開始するのか、それとも授業のための職員研修を開始するという事なのか。</p> <p>突然タブレット端末を与えられても教員が戸惑ってしまう可能性がある。職員研修の大事さを考えなければならない。もう少し詳しく教えていただきたい。</p>
教育総務課長	<p><b>【回答】</b></p> <p>各学校では1時間程度の初期の研修が終わったばかりなので、導入業者の現地での研修、先生方のスキルアップなど少しずつ進めていく。</p>
教育指導課長	<p>各校にすでに40台のタブレット端末を配置しており、活用している経緯がある。教員としては比較的導入はスムーズにできるのではないかと思っている。研修は大切なので充実させていきたい。</p>
小林委員	<p><b>【質疑】</b></p> <p>リースが5年間ということで、保存されている記録等はリース完了後どうなるのか。</p>
教育指導課長	<p><b>【回答】</b></p> <p>クラウドで保存するので、タブレット端末そのものにはほとんど保存されない。小学校から中学校に変わると個人データは消去されるが、消去しないこともできる。そこは今後の研究課題である。</p>
清水教育長職務代理	<p><b>【意見】</b></p> <p>学校にコンピュータ導入が始まったのが昭和60年代。その当時、私は全国で初めて音楽の授業にコンピュータを取り入れて公開をしたことがある。その時は、たて笛の使い方がわからない子供たちのために、指の使い方のソフトを開発し、その効果を目の当たりにした。</p> <p>平成6年度にパソコン教室が整備され、平成26年に授業でのICTを活用した取組の推進が図られた。着々と教育の世界にコンピュータが入ってきている。</p> <p>GIGAスクール構想によるコンピュータの教育利用について2つ述べたい。</p> <p>① コンピュータの効果的な教育利用のためには3つの条件が絶対に必要である。</p> <p>(1) ハード面の充実 (2) ソフト面の充実 (3) 指導体制の整備充実</p> <p>この3つに、教育委員会が中心となって取り組んでいくことが必要である。</p> <p>② GIGAスクール構想は子供たちの創造性を育む教育のためだけにあるのではない。あわせて教員の働き方改革、教員の負担軽減を進めていただきたい。</p>

<p>今村教育委員</p>	<p><b>【要望】</b></p> <p>教育するための道具が変わるが、子供たちを教育していくのは全く変わっていない。子供たちの学ぶ環境が変わり、先生の教え方もそれに合わせて変更を余儀なくされる。道具をいかにうまく使っていくかが重要。そのために、教職員の研修に力を注いでほしい。またそれを支援する支援員など、年度途中でも教職員の意見を聞きながら、必要な研修は予算要望し、予算措置するなど、道具の能力を引き出せるような支援をしてほしい。</p> <p>この技術は躍進が目覚ましい。リース期間が終わるまでにハード、ソフトともどう変わっていくかわからない。機械にとられるのではなく、今後の社会がどう変わっていくのかという視点に立つことも必要だ。子供たちがコンピュータの世界の中で生きていかざるを得ない時代だ。機械を使うモラルも一緒に指導するようにしていただきたい。</p> <p>日々更新されていく技術なので、日々教職員を支援していただきたい。</p>
<p>総務課長</p>	<p>4 その他</p>
<p>総務課長</p>	<p>議事録の確認を依頼</p> <p>5 閉会</p>